



金環日食 2012年5月21日7時34分(提供:国立天文台)



理念 「皆様の信頼と満足」
それを極めることが私たちの使命です。

目次

CONTENTS

- 1 健康・医療** >> P02

 - 診療科案内 整形外科
 - 診療報酬・介護報酬情報
- 2 健康・医療** >> P03

 - 診療科案内 神経内科
 - 診療報酬・介護報酬情報
- 3 お役立ち情報** >> P04

 - 熱中症対策
- 4 お役立ち情報** >> P05

 - 首・肩・背中への痛みに関する本
 - てんかんの薬
- 5 宏潤会からのお知らせ・ニュース** >> P06

 - 新任医師・退任医師のご案内
 - 絵画の寄贈
 - イベント案内
 - 研究会・講演会報告
- 6 あなたの町の「かかりつけ医」** >> P07

 - やくし整形クリニック
 - 藤村レディスこどもクリニック

7月の特集

PICK UP

看護師の教育に力を入れています!

看護部看護教育科は看護部の教育に関する企画・運営を行っています。そのなかでも、新人看護職研修には特に力を入れています。新人研修は入職時の集合研修に始まり「コミュニケーション技術」や「ストレスを緩和する方法」、「薬剤管理」や「注射の技術」など段階に応じた教育プログラムを準備し、実施しています。また、新人看護師と分かるように名札に「新人看護師」と明示し、ネックストラップをグリーンにしております。新人看護師を見かけましたら気軽に声をかけていただければ嬉しいです。



認定看護師も活躍しています!

感染管理認定看護師や摂食・嚥下障害看護認定看護師がチーム医療の要になり患者様が安心して治療が受けられるよう努めています。今年度は更に5名の看護師が認定取得に向けて研修中です。



健康・医療

けんこう・いりょう



診療科案内 整形外科のご案内

整形外科は脊椎・四肢(運動器)の疾患および外傷を扱っており、薬物治療、装具治療から手術治療まで幅広く行っています。現在、5人の常勤医師を中心に、名古屋市立大学整形外科の協力のもと、最善の医療を提供できるよう努めております。



寺澤貴志 主任部長

生田憲史 医長

整形外科
医師

笠井貞秀 医師

坂井宏章 医師

白神宗男 医師

医師プロフィール

寺澤貴志 主任部長

【認定資格】
日本整形外科学会専門医
【専門領域】
骨延長、変形矯正
小児整形外科、外傷

笠井貞秀 医師

【認定資格】
日本整形外科学会専門医
【専門領域】
外傷、手の外科

生田憲史 医長

【認定資格】
日本整形外科学会専門医
【専門領域】
脊椎外科、関節リウマチ

坂井宏章 医師

【専門領域】
関節外科、スポーツ整形外科

白神宗男 医師

【専門領域】
外傷

【関節疾患】

変形性膝関節症、変形性股関節症、関節リウマチなどに対して薬物治療を行い、進行した症例に対しては人工関節手術を行っています。

【脊椎疾患】

脊椎疾患に対しては、専門の生田医師が4月に就任したことにより一層充実し、症状に応じて各種画像検査(レントゲン、CT、MRI、神経根造影検査など)を行って治療方針を決定し、薬物治療から手術治療まで幅広く行っています。

【小児整形外科】

当院は小児救急医療が充実しており、化膿性関節炎などの緊急手術を要する症例に対しても、小児科医と協力しながら治療を行っています。

【外傷】

四肢の骨折に対しては、受傷後できるだけ早期に手術を行い、早期の機能回復、社会復帰を目指してリハビリテーションを行っています。当院の特色としては、従来の方法では治療が難しい粉碎骨折、骨髄炎、感染性偽関節に対して、イリザロフ法を用いた治療を行っています。また、高齢者の場合、大腿骨近位部骨折などで、ひとたび歩行できなくなると、手術をしても、歩行可能になるまで長期間を要します。そこで、急性期治療が終了後もリハビリテーションが必要な場合は、回復期リハビリテーション病院へ転院して十分にリハビリテーションを行えるようサポートしています。

※治療の詳細はホームページ<http://www.daidohp.or.jp/>をご参照下さい

診療報酬・介護報酬情報

■高額療養費の事例照会

人工ひざ関節の手術の場合

56万円 → 10万円(一般所得者)
18万円(上位所得者)

(平均入院期間24日、平均医療費総額187万円、上記金額は負担割合3割の場合)

当院で実施している手術ですが、手術料(材料代含む)が高いものの、高額療養費制度の利用により、支払金額が減額されます。

(手続方法については、医事課へお問い合わせください。)

※高額療養費制度は、暦月により計算するため、月跨ぎの入院と同一月内の入院でお支払い総額が変わります。



健康・医療

けんこう・いりょう



診療科案内 神経内科のご案内

神経内科は、脳、脊髄、末梢神経から筋肉までの病気を扱う科です。当院は日本神経学会教育施設の資格を取得し、名古屋市南部の中核病院の一つとして救急医療から専門医療にわり、各種神経疾患の診療をおこなっています。



医師プロフィール

服部学 部長

【認定資格】
日本神経学会認定神経内科指導医
日本神経学会認定神経内科専門医
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本内科学会認定内科医
【専門領域】
神経内科全般

匂坂尚史 医長

【認定資格】
日本神経学会認定神経内科指導医
日本神経学会認定神経内科専門医
日本内科学会認定神経内科専門医
日本内科学会認定内科医
【専門領域】
神経内科全般

岡本亜希子 医師

【専門領域】
神経内科全般

増田匡 医師

【専門領域】
神経内科全般

小鹿幸生 総合内科主任部長 臨床研修センター副センター長

【認定資格】
日本神経学会認定神経内科指導医
日本神経学会認定神経内科専門医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本内科学会認定指導医
日本内科学会認定内科医
【専門領域】
認知症、パーキンソン病、血管障害
★元 名古屋市立大学神経内科教授

【外来診療の特徴】

頭痛、めまい、しびれといったありふれた症状から、パーキンソン病などの特殊な神経疾患まで幅広く診療しています。最近では、物忘れで受診される方も増えており、MRI、脳血流SPECTや認知機能検査を行い、認知症の診断、治療導入を行っています。
かかりつけ医の先生との連携を大切にしています。

【入院治療の特徴】

脳卒中(脳梗塞)を中心に各種神経疾患の急性期治療、リハビリテーションを行っています。脳梗塞については、治療と平行して各種画像検査(MRI, MRアンギオ, 3D-CTアンギオ, 脳血流SPECT, 超音波検査など)を利用して脳梗塞の原因を評価し、的確な再発予防に結びつけるよう努めています。医師、看護師、リハビリ療法士が密に連絡を取り合い、チーム医療を実践しています。

※治療の詳細はホームページ<http://www.daidohp.or.jp/>をご参照下さい

診療報酬・介護報酬情報

■高額療養費の事例照会

脳卒中の場合

25万円 → 10万円(一般所得者)
18万円(上位所得者)

(平均入院期間17日、平均医療費総額83万円、上記金額は負担割合3割の場合)

当院で入院治療していますが、薬剤料が高いものの、高額療養費制度の利用により、支払金額が減額されます。
(手続方法については、医事課へお問い合わせください。)

※高額療養費制度は、暦月により計算するため、月跨ぎの入院と同一月内の入院でお支払い総額が変わります。



熱中症予防

今年の夏は、厳しい電力事情から、夏の暑さがより一層こたえると思われます。
 仕事やレジャー・スポーツなど、炎天下で直射日光を浴びる機会が多くなる季節ですが、
 それに伴って、熱中症になるリスクも高くなります。
 熱中症に関する正しい予防と対処方法を改めて学び、熱中症に万全に備えましょう。

【+】「熱中症」の症状は・・・

体温が調節できず水分や塩分のバランスも失われます。
 脱水状態によりめまい・けいれん・吐き気・意識障害・頭痛など、さまざまな症状が引き起こされます。

【軽症・・・日陰で休む・水分補給】

汗による脱水状態により、頭痛・血圧がさがって一過性に失神する場合があります。水分だけ補給して塩分が不足すると、筋肉の硬直（こむら返り）を生じることがあります。

【中等症・・・病院にかかり点滴が必要】

顔色が悪い、手足が冷たいのに熱が39度まで上昇、頭痛・吐き気・めまいなど症状はさまざまです。
 体に霧吹きなどで水をかけ、扇風機などで風を送り体温を下げるのが重要です。
 口から水分が飲めないときは病院で点滴が必要です。

【重症・・・救急車で病院へ】

意識がない、けいれんなど神経症状があり熱が40度以上になります。呼吸や脈が速く危険な状態です。
 体を冷やし、呼吸状態に注意しながら救急車で病院へ。

【+】熱中症は、炎天下やスポーツ時だけではありません。

「熱中症」のリスクが高い年齢は、「体温調節機能が未発達な幼児・小児」、また「体温調節機能が衰えてくる高齢者」といわれていますが、「肥満 高血圧 糖尿病 心臓疾患」などのある人も熱中症にかかりやすいとされています。睡眠不足や発熱など体調不良時も注意が必要です。

発症しやすい時期は、梅雨明け後の7～8月にもっとも多く、気温が30度を超えると患者数が急激に増加する、といわれています。夜間も気温が高いと熱中症になります。前日より急に気温が上昇したとき・湿度が高いときも注意が必要です。

【+】熱中症の予防対策と、水分補給のポイント

熱中症の予防対策としては、まず「体調の管理」、そして「体温を調節できる環境（場所・服装）を整え、水分補給を行う」ことが、基本です。

1 体調の管理

睡眠不足や過労、あるいは風邪などで体力がおちている時に、長時間の外出や運動は避けてください。

2 環境の調整と水分補給

風通しのよく吸湿性のある素材で熱を吸収しにくい白系統の色の服を着て、外出時は帽子や日傘を準備しましょう。家の中もエアコンなどで適度に温度管理してください。運動中は定期的に涼しい場所で休息し、水分をとりましょう。

3 水分補給

「こまめな水分摂取」「塩分の補給が必要」の二点をこころがけましょう。のどが渇いてからでは、すでに脱水症状を起こしている可能性もあり、熱中症の予防という意味では遅すぎます。1日に体重の2%（50kgの人なら1L）の水分が必要です。運動の前後に体重が減っている場合は水分が足りないと考えてください。暑い夜には、寝る前にコップ1杯程度の水を飲んで水分補給しておきましょう。高齢のかたは症状がわかりにくいので、特に水分補給と体温調節を心がけてください。

熱中症予防のための飲み物の作り方

水500ml

+

大さじ1杯のハチミツ

(1歳未満の子には、ハチミツは与えません)

または

大さじ2杯の砂糖

+

塩 小さじ1/4

+

レモン適宜

ナトリウムとブドウ糖、クエン酸が適切な割合で含まれています。





患者図書室「いきいきの森」推薦図書

首・肩・背中に関する本

くび・肩・背中

「くびが痛い」「肩がこる」「背中が重い」といった不快感に思わずマッサージ・鍼灸に頼る場合が多いと思います。しかし、こうした施術は対症療法であり、症状を根治させることはできません。身近に思える症状の中に、思わぬ病気や障害が

ひそんでいる可能性があります。本書では不快感の元凶ともいべき「肩こり」を中心にくび・肩・背中の痛みや“うっとうしさ”を解消するノウハウを実践的に解説しています。

本書が不快な症状を消し去るヒントになれば幸いです。

- 第1章 くび・肩・背中が痛くなりやすい理由
- 第2章 くび・肩・背中はなぜこるの？
- 第3章 病気のけがによるくび・肩・背中の痛み
- 第4章 くび・肩・背中のこりを解消する
- 第5章 自分でできる肩こりの解消法



「いきいきの森」のご案内

ご利用時間

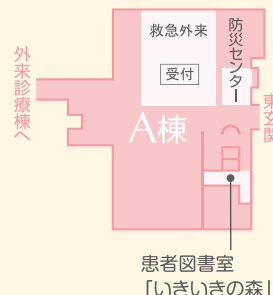
月～金 10:00～16:00

土 10:00～12:00

(日曜・祝日・年末年始はお休みです)

場所

A棟1階 東玄関横



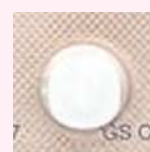
おくすりシリーズ てんかんの薬

2011年4月18日「てんかん」患者の男性がクレーン車を運転中、発作を起こし交通死亡事故を起こしたことは大きな話題になりました。「てんかん」患者様の運転免許取得は可能ですが、そこには一定の条件があります。運転免許取得に条件がある「てんかん」とはどんな病気なのでしょう。脳は神経組織が集まったもので、微細な電気信号によって情報の伝達が行われています。「てんかん」とは脳細胞の電氣的活動が異常に高まって発作を起こしてしまう病気です。現在では多くの薬があり、それぞれの発作に合った薬を使用することで治療効果が期待できます。そして発作が起らなくなれば数年かけて薬を中止できることもあります。とは言っても簡単な病気ではありませんので定期的に診察を受け、薬を飲み続け、根気よく治療していかなければいけません。もし途中でやめちゃうと発作が悪化したり、てんかん症状が重くなる可能性がありますので、症状がないからといって自己判断でやめることはせず、飲み続けることが大切です。

一般的な抗てんかん薬

テグレトール錠
200mgフェノバルブ錠
30mgデバケンR錠
200mg

新しいタイプの抗てんかん薬

イケブラ錠
500mgガバペン錠
200mgラムクタール錠
100mg



職員情報

新任医師のご紹介



5月1日就任

こんどう しげひこ
近藤 成彦

臨床検査科(部長)

【認定資格】

日本外科学会認定医
日本消化器外科学会認定医



7月1日就任

ますだ ただし
増田 匡

神経内科



7月1日就任

なかじま えりこ
中嶋 枝里子

小児科

【認定資格】

小児科専門医

退任医師のご案内

6月30日退職

宮田 栄三
神経内科

絵画の寄贈

美術家の澤岡泰子先生よりリトグラフ作品30点の寄贈を受けました。澤岡先生は、新しい版画の技法として世界的に注目されている「木を使ったリトグラフ」を20余年にわたり手がけてきました。寄贈された各作品は大同病院(病棟)、だいどうクリニック及び研修支援センターに飾り、患者様はもとより、実習で訪れる看護学生などにも鑑賞して頂くようにしています。



なお澤岡先生は、大同大学学長で社会医療法人宏潤会の理事(非常勤)でもある澤岡昭先生の奥様でもあります。

研究会・講演会報告

「地域感染制御ネットワーク研究会」(ARICON)(第5回)が開催されました。

5月12日(土)に名古屋大学において開催され、大同病院は感染制御室長の浅井雅美医師(小児科医)が「名古屋南部感染対策懇話会での取り組み」を発表しました。



「名古屋予防接種研究会」(第5回)が開催されました。

5月26日(土)にだいどうクリニック5階講堂において開催され、「予防接種に関する疑問点の話題提供」の演題で、だいどうクリニックの予防接種センター長の浅井雅美先生が講演をされ、また「海外渡航とワクチン～小児から成人、途上国から先進国まで」の演題で川崎医科大学小児科学教授の中野貴司先生が特別講演をされました。

「すくすく子ども健康教室」(第18回)が開催されました。

平成24年6月30日(土)に大同大学において開催され、子ども肥満対策に力を入れた、親子一緒になった学習や楽しい運動が行われました。この健康教室は、東海市教育委員会の後援を受け、大同大学との共催により開催しているもので、病院の医師、栄養士、理学療法士、大学の先生が協力して指導にあたるユニークな企画ですが、親子合わせて約50名の方が参加されました。

女子バレーボール部対外試合参加

当院女子バレーボール部は6月10日南区体育協会等主催バレーボール大会に参加。初戦は昨年度優勝チームの中京病院さんと戦い完敗。敗者復活戦でも若宮クラブさんに完敗しました。普段の練習は仕事場も違い、顔を合わさない職員との交流を深め良い関係を築きながら汗をかいています。今度こそ試合で勝利できるよう、チーム一丸となつてがんばっていきますので応援をよろしくお願いいたします。



イベント案内

★だいどうオーケストラ夏休みコンサート

開催日時 平成24年7月21日(土) 11:00~12:00

開催場所 だいどうクリニック1階 ロビー

★糖尿病教室

開催日時 平成24年9月13日(木) 14:00~

開催場所 だいどうクリニック5階 講堂

参加資格 どなたでも参加可(無料)

持ち物 特に無し…血糖測定器や体脂肪等の測定器を設置します。

老健イベント

★老健夏祭り

開催日時 平成24年8月6日(月)~9日(木) 16:00~18:00

開催場所 大同老人保健施設2階 機能訓練室

内容 風船割り・たこ焼き・飲み物・かき氷等の屋台もお楽しみいただけます。

今後の開催予定 ▶ 敬老会 9月



あなたの町の「かかりつけ医」

あなたの町の「かかりつけ医」

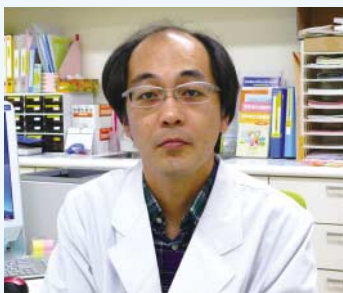


COMMUNITY MEDICINE COOPERATION

名古屋市南区大磯通

整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科

やくし整形クリニック



データ

DATA

住所 名古屋市南区大磯通4丁目21番

電話番号 052-821-8941

院長 加藤 光康 整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後 16:00~19:00	○	○	×	○	○	×	×

加藤 光康先生

Q1.患者様はどのような疾患の方が多くですか？

膝や股関節、腰や背中痛み、肩こりや腕のしびれ、五十肩など慢性変性疾患の患者さんに来院いただいております。

Q2.地域のかかりつけ医として、日頃どのようなことに気を配っていますか？

患者さんの社会的背景を考慮しながら、できる限り要望に沿った医療を提供していくこと。そのうえでの確かな診断と適切な保存的治療を行ない、保存的治療が困難なときは連携している専門病院に紹介することです。

Q3.診療において興味をもっている、今後力を入れていきたい分野は何ですか？

予防医学です。体力の低下を防ぎ、ケガをしにくい身体をつくるため、患者さんに合ったリハビリテーションや生活指導をしていきます。

Q4.これを手に取ってくださった患者様へ一言アピールをお願いします。

これまでの病院勤務の経験を活かし、少しでも地域医療に貢献できればと平成22年7月に開院しました。何でも相談できる運動器疾患のかかりつけ医を目指し、誠心誠意頑張っております。

名古屋市瑞穂区土市町

産科・婦人科・小児科・内科・アレルギー科

藤村レディスこどもクリニック



データ

DATA

住所 愛知県名古屋市瑞穂区土市町2-21

電話番号 052-853-3541

院長 藤村 秀彦 産科・婦人科
藤村 祥子 小児科・内科
アレルギー科



●産科・婦人科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後 16:30~17:00	○	○	○	×	○	×	×

●小児科・内科・アレルギー科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後 16:00~18:00	○	○	○	×	○	×	×

予防接種	水、木、金、土曜日…12:30~13:00	乳児健診 火曜日…11:30~13:00
	火、金曜日…15:00~16:00	
	水曜日…15:30~16:00	

藤村 秀彦先生 / 藤村 祥子先生

Q1.患者様はどのような疾患の方が多くですか？

かぜ 感冒などの感染症のお子様と赤ちゃんです。肛門周囲膿瘍や、臍ヘルニア等、赤ちゃんに特有の疾患も多いです。(祥子先生)
妊婦さんも含め、比較的若い年齢層の方が多いです。(秀彦先生)

Q2.地域のかかりつけ医として、日頃どのようなことに気を配っていますか？

親御さんの不安を取り除くために、患者さんの訴えはしっかり耳を傾けるように心がけています。病気以外の事で相談されることも多く、時間の許す限り相談にのっています。(祥子先生)
患者さんの悩みに耳を傾け、十分な説明を通じて安心、満足していただくことです。(秀彦先生)

Q3.診療において興味をもっている、今後力を入れていきたい分野は何ですか？

予防接種の充実と夜尿症です。予防接種外来は、毎日実施しています。(祥子先生)
更年期障害などの婦人科の患者さんも多くみていきたいと考えています。(秀彦先生)

Q4.これを手に取ってくださった患者様へ一言アピールをお願いします。

小児科医の立ち会いでの出産、思春期外来など産婦人科と小児科とが協力しながら保護者とお子さんにとって良好な体制を整えています。じっくりと時間をかけて患者さんと向き合うことをモットーとしています。悩みや不安はその都度、解消してください。

沿革

昭和	14年 9月	大同製鋼株式会社病院部門として大同製鋼病院を開設
	23年 8月	大同病院に名称変更
	38年 4月	看護学校開設
	46年 4月	病院改築工事 完成(病床数400床)
	60年 3月	総合病院承認
	60年 4月	医療法人宏潤会 大同病院として独立開設
	60年 12月	基準看護病院承認(特1類)
	元年 5月	大同老人保健施設開設(147床、デイケア3床)
	11年 4月	大同訪問看護ステーション開設
	11年 8月	大同居宅介護支援事業所開設
平成	13年 4月	特別養護老人ホーム「ゆうあいの里 大同」開設
	15年 4月	臨床研修指定病院承認 オーダーリングシステム稼働
	15年 7月	新A棟完成(病床数404床)
	16年 6月	日本医療機能評価機構認定(Ver. 4.0)
	17年 10月	「急性期入院加算」認定
	18年 5月	DPC対象病院「7対1看護加算」認定
	18年 7月	電子カルテ導入
	18年 10月	だいどうクリニック開設
	19年 11月	集中治療室(6床)開設
	20年 5月	救急センターリニューアルオープン
	21年 2月	患者図書室「いぎの森」開設
	21年 6月	日本医療機能評価機構認定(Ver. 5.0)
22年 4月	中央クリニック開設	
23年 4月	社会医療法人認定(救急事業)	
23年 6月	内視鏡センターオープン	
23年 10月	電子カルテ更新	
23年 12月	社会医療法人追加認定(小児救急事業)	

宏潤会 施設および関連施設等

予防接種センター・ 健診センター	〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地 TEL.052-611-8650 FAX.052-611-8651 TEL.052-611-8680 FAX.052-611-8683
地域医療連携室	〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地 TEL.052-611-1122 FAX.052-611-1021
大同老人保健施設	〒457-8511 名古屋市南区白水町9番地 TEL.052-611-8605 FAX.052-611-8909
大同福祉会 「ゆうあいの里 大同」	〒457-8512 名古屋市南区白水町20番地 TEL.052-612-3030 FAX.052-612-3076
中央クリニック	〒476-0015 東海市東海町5丁目3番地 TEL.052-603-7310 FAX.052-603-7087



大同病院

〒457-8511 名古屋市南区白水町9番地
TEL.052-611-6261 FAX.052-614-1036

診療科目

総合内科、血液・化学療法科、糖尿病・内分泌内科、循環器内科、腫瘍内科、呼吸器内科、消化器内科、内視鏡内科、神経内科、腎臓内科、膠原病・リウマチ科、放射線科、外科、消化器外科、呼吸器・血管外科、脳神経外科、整形外科、麻酔科、麻酔科(ペインクリニック)、小児科、小児アレルギー科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、歯科、リハビリテーション科、臨床検査科、病理診断科、救急センター

施設概要

[病床数] 404床(集中治療室6床、一般病床388床、結核病床10床)
[規模] A棟/地上9階
B棟/地上5階
外来・中央診療棟/地上2階
その他(老人保健施設)/地上6階

主要医療機器

MRI、CT(64列)、RI、血管撮影装置、乳房撮影装置、X線TV、CアームX線TV、体外衝撃波結石破碎治療装置、4D超音波検査装置 等



だいどうクリニック

〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地
TEL.052-611-6262 FAX.052-611-8625

診療科目

総合内科、血液・化学療法科、糖尿病・内分泌内科、循環器内科、腫瘍内科、呼吸器内科、消化器内科、内視鏡内科、神経内科、腎臓内科、膠原病・リウマチ科、放射線科、精神科、外科、消化器外科、呼吸器・血管外科、脳神経外科、整形外科、小児科、小児アレルギー科、呼吸器小児科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、外来化学療法センター、健診センター、予防接種センター

専門外来

呼吸ケア外来、禁煙外来、睡眠時無呼吸症候群:SAS外来、NST外来、小児専門外来(アレルギー、循環器、心理、心身、内分泌、肥満、栄養指導)、リウマチ外来、乳腺外来

施設概要

[規模] 地上5階
[駐車場] 217台

主要医療機器

MRI、CT(16列)、乳房撮影装置、X線TV、4D超音波検査装置 等

だいどうクリニックでの遺失物は、2階「初診受付」にてお預かりしております。お心当たりのある方は、遠慮なくお尋ね下さい。電話での問い合わせも可能です。

だいどうクリニック予約センター

TEL.052-611-6265

当日受診の予約受付 8:30~11:30

翌日以降受診の予約受付&変更 11:30~17:00(土曜日14:00まで)